

第四十九号の四様式(第十条の四の十関係)(A4)

指定計画書  
(第一面)

---

【1. 申請者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

---

【2. 敷地の番号】

---

【3. 敷地の位置】

【イ. 地名地番】

【ロ. 住居表示】

【ハ. その他の区域、地域、地区又は街区】

---

【4. 道路】

【イ. 幅員】

【ロ. 敷地と接している部分の長さ】

---

【5. 敷地面積】

---

【6. 基準容積率の限度】

【イ. 基準容積率の限度】

【ロ. 敷地面積に基準容積率の限度を乗じて得た数値】

---

【7. 特例容積率の限度】

【イ. 特例容積率の限度】

【ロ. 敷地面積に特例容積率の限度を乗じて得た数値】

---

【8. その他必要な事項】

---

【9. 備考】

---

(第二面)

---

付近見取図

---

配置図

---

(注意)

1. 各面共通関係

数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

2. 第一面関係

- ① この書類は、敷地ごとに作成してください。
- ② 2欄は、別記第四十九号の三様式の第二面の4欄に記入した敷地ごとの通し番号を記入してください。また、5欄から7欄までは、それぞれ別記第四十九号の三様式の第二面の5欄から7欄に敷地の通し番号に対応して記入された面積、数値又は割合を記入してください。
- ③ 住居表示が定まっているときは、3欄の「ロ」に記入してください。
- ④ 3欄の「ハ」は、特例容積率適用地区の内外の別を記入してください。
- ⑤ 4欄は、敷地が2メートル以上接している道路のうち最も幅員の大きなものについて記入してください。

3. 第二面関係

- ① 付近見取図には、方位、道路及び目標となる地物を明示してください。
- ② 配置図には、縮尺、方位、敷地境界線並びに敷地の接する道路の位置及び幅員を明示してください。